



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社 ホウスイ

上場取引所 東

コード番号 1352 URL <http://www.hohsui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 乃美 昭俊

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 小林 留一

TEL 03-3543-3536

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	17,992	2.1	221	22.6	221	7.7	119	22.9
29年3月期第1四半期	17,621	4.1	180	210.5	205	182.0	96	148.8

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 153百万円 (44.4%) 29年3月期第1四半期 106百万円 (45.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	1.42	—
29年3月期第1四半期	1.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	32,905	6,132	17.2	67.62
29年3月期	33,620	6,154	16.9	67.98

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 5,662百万円 29年3月期 5,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	2.00	2.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たりの年間配当金は2円となります。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,500	1.8	450	1.4	460	△2.5	230	△18.1	2.75
通期	74,000	0.3	860	7.6	880	3.5	430	△39.1	51.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	83,790,000 株	29年3月期	83,790,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期1Q	49,067 株	29年3月期	48,917 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	83,740,933 株	29年3月期1Q	83,741,633 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月27日開催の第82回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 2円00銭 (注)

2. 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 5円13銭

(注) 株式併合考慮前に換算した配当額です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調が継続しており、個人消費は持ち直しの動きがみられるものの、米国政権の政策動向やアジア新興国経済などの海外経済の不確実性による影響など、景気の先行きについては依然不透明な状況が続いております。

一方、水産・食品業界におきましては、消費マインドの低迷により、厳しい経営状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き消費者の食に対する基本的ニーズをとらえて、的確に安全・安心な食品を提供し、グループの持つ設備や機能を最大限に活用して、収益の確保に努めてまいりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、各事業所の順調な稼働などにより、前年同期比増収増益となりました。その結果、売上高179億92百万円（前年同期比3億71百万円増）、営業利益2億21百万円（前年同期比40百万円増）、経常利益2億21百万円（前年同期比15百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億19百万円（前年同期比22百万円増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 冷蔵倉庫事業セグメント

冷蔵倉庫事業セグメントは、冷凍水産物などの入庫の増加により荷役料売上が増加しました。また、売上の増加に伴い作業費などは増加しましたが、減価償却費や修繕費などの減少により経費は昨年並みとなりました。

その結果、売上高は13億16百万円（前年同期比43百万円増）となり、営業利益は1億60百万円（前年同期比34百万円増）となりました。

② 水産食品事業セグメント

水産食品事業セグメントは、水産食材卸売部門においては、販売力の強化により、主力のエビ・カニなどの取扱数量が増加したことにより、売上高が増加し、営業利益も昨年を大幅に上回りました。リテールサポート部門においては、売上高は昨年を若干上回りましたが、鮮魚の取扱減少による粗利益の減少により、営業利益は昨年を若干下回りました。食品製造販売部門においては、主要取引先との取引の減少により、売上高、営業利益とも昨年を下回りました。

その結果、売上高は166億76百万円（前年同期比3億28百万円増）となり、営業利益は60百万円（前年同期比6百万円増）となりました。

セグメント業績の詳細については、「2. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご参照ください。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比7億15百万円減少し、329億5百万円となりました。

流動資産は、その他の減少等により、前期末比5億66百万円減少の106億34百万円となりました。

固定資産は、減価償却費等により前期末比1億48百万円減少の222億70百万円となりました。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比6億93百万円減少し、267億72百万円となりました。

流動負債は、借入金の返済等により前期末比5億54百万円減少し、125億27百万円となりました。

固定負債は、借入金の返済等により前期末比1億38百万円減少し、142億44百万円となりました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億19百万円による増加があったものの、株主配当金の支払1億67百万円等による減少により、合計では前期末比22百万円減少の61億32百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想は、平成29年5月15日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,456	1,647
受取手形及び売掛金	5,568	5,429
商品及び製品	1,927	2,197
原材料及び貯蔵品	18	21
関係会社預け金	1,299	1,188
繰延税金資産	25	25
その他	911	132
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	11,201	10,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,997	24,015
減価償却累計額	△9,668	△9,813
建物及び構築物(純額)	14,329	14,202
機械装置及び運搬具	4,925	4,959
減価償却累計額	△2,866	△2,923
機械装置及び運搬具(純額)	2,059	2,035
工具、器具及び備品	479	482
減価償却累計額	△306	△313
工具、器具及び備品(純額)	172	169
土地	4,458	4,458
リース資産	771	774
減価償却累計額	△378	△375
リース資産(純額)	393	398
建設仮勘定	0	15
有形固定資産合計	21,413	21,278
無形固定資産		
のれん	169	162
その他	190	196
無形固定資産合計	360	358
投資その他の資産		
投資有価証券	388	415
長期貸付金	70	69
繰延税金資産	28	19
破産更生債権等	22	22
その他	185	156
貸倒引当金	△49	△49
投資その他の資産合計	645	632
固定資産合計	22,418	22,270
資産合計	33,620	32,905

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,653	5,337
1年内返済予定の長期借入金	386	377
1年内返済予定の関係会社長期借入金	159	159
短期借入金	5,000	4,520
関係会社短期借入金	400	800
リース債務	133	136
未払法人税等	161	93
賞与引当金	82	26
役員賞与引当金	15	—
本社移転損失引当金	4	4
その他	1,084	1,072
流動負債合計	13,082	12,527
固定負債		
長期借入金	11,474	11,379
関係会社長期借入金	1,721	1,681
リース債務	264	267
退職給付に係る負債	753	756
長期預り保証金	11	11
長期未払金	62	61
繰延税金負債	10	10
資産除去債務	47	47
負ののれん	36	27
固定負債合計	14,382	14,244
負債合計	27,465	26,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,485	2,485
資本剰余金	1,220	1,220
利益剰余金	1,900	1,852
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,604	5,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88	106
その他の包括利益累計額合計	88	106
非支配株主持分	462	470
純資産合計	6,154	6,132
負債純資産合計	33,620	32,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	17,621	17,992
売上原価	16,193	16,563
売上総利益	1,427	1,429
販売費及び一般管理費	1,247	1,207
営業利益	180	221
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	0
賃貸収入	5	5
仕入割引	10	11
負ののれん償却額	9	9
雑収入	18	11
営業外収益合計	64	38
営業外費用		
支払利息	34	35
雑支出	4	2
営業外費用合計	39	38
経常利益	205	221
税金等調整前四半期純利益	205	221
法人税等	86	86
四半期純利益	119	135
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	96	119

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	119	135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	18
その他の包括利益合計	△12	18
四半期包括利益	106	153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83	137
非支配株主に係る四半期包括利益	22	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しています。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	冷蔵倉庫事業	水産食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,273	16,347	17,621	—	17,621
セグメント間の内部売上高又は振替高	50	3	53	△53	—
計	1,324	16,351	17,675	△53	17,621
セグメント利益	126	54	180	—	180

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	冷蔵倉庫事業	水産食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,316	16,676	17,992	—	17,992
セグメント間の内部売上高又は振替高	46	3	50	△50	—
計	1,363	16,679	18,043	△50	17,992
セグメント利益	160	60	221	—	221

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。